

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成30年4月26日(2018.4.26)

【公開番号】特開2017-141751(P2017-141751A)

【公開日】平成29年8月17日(2017.8.17)

【年通号数】公開・登録公報2017-031

【出願番号】特願2016-24087(P2016-24087)

【国際特許分類】

F 02 P 19/02 (2006.01)

H 05 B 3/00 (2006.01)

【F I】

F 02 P 19/02 301 A

F 02 P 19/02 302 A

H 05 B 3/00 310 C

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月16日(2018.3.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エンジン(10)に備えられた発熱体(17)の温度を制御する発熱体制御装置(30)であって、

前記発熱体に一定の電力を供給することで前記発熱体の温度を目標温度に制御する温度制御部(S14)と、

前記目標温度における前記発熱体の抵抗値を目標抵抗値として取得する抵抗値取得部(S16)と、

前記発熱体の抵抗値が前記目標抵抗値に維持されるよう、前記発熱体の抵抗値を制御する抵抗制御部(S17)と、を有し、

前記温度制御部は、前記エンジンの始動要求が行われた後、前記エンジンの始動前に前記発熱体に対して前記一定の電力を供給し、

前記抵抗制御部は、

前記発熱体の抵抗値を、前記エンジンの始動前に前記発熱体に対して前記一定の電力を供給することで求められた前記目標抵抗値に維持し、

前記抵抗値取得部が取得する前記発熱体の抵抗値の変化量が所定範囲に収まった場合に、前記発熱体に対する前記抵抗値の制御を実施する、発熱体制御装置。

【請求項2】

前記発熱体は、前記エンジンに複数設けられている、請求項1に記載の発熱体制御装置。

【請求項3】

前記温度制御部は、前記発熱体に対する前記一定の電力の供給前に、前記発熱体を所定時間昇温する、請求項1又は請求項2に記載の発熱体制御装置。

【請求項4】

前記温度制御部は、前記エンジンが停止されてから再始動するまでの期間が短くなるに従い、前記再始動後の前記発熱体を昇温する期間を短くする、請求項3に記載の発熱体制御装置。